

別紙4

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛燐会 )

事業所名 (特別養護老人ホーム長寿の里・十四山)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗サポートロボット	Hug T1 (ハグ)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月7日	1	令和元年10月7日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

複数名の入居者にロボットを活用することができている。導入指導後、様々な場面(ベッド ⇄ 車椅子、車椅子 ⇄ トイレ、車椅子 ⇄ 椅子等)に事故なく使用・操作ができている。初めて使用する入居者に対しては、職員同士で状況確認するなど、職員間で活発な意見交換ができるおり、使用頻度は高いものと感じる。

### 【介護ロボットの導入効果】

- ・職員の腰痛予防に係る身体的介護負担が軽減したことと、利用者から安心できると、双方から好評を得ている。(継続効果)
- ・職員(特に女性)より、異性の利用者を移乗介助する際、身体を密着して移乗介助することが少なくなり、不快に感じることなく精神的負担が軽減した。(継続効果)
- ・ロボットを導入したことでの統一したケアを提供する事が出来るようになった。(継続効果)
- ・ロボットを活用するにあたり、幅広い入居者に使用できるように職員間での検討機会が増え、介護力向上に繋がっている。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人ふたば福祉会)  
 事業所名 (老人デイサービスセンターふたばデイサービスセンター)  
 サービス種別 (指定通所介護事業、介護予防通所サービス)

適用を受けた補助率	3 / 4	・	1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介助	マッスルスーツ Edge		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月1日	1台	令和元年9月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

- ・浴室前に置き、機械浴（チェア一浴）で入浴される方の移乗介助に使用している。
- ・介護等実習生へ体験会を実施している。

### 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ・体格の良い利用者への移乗介助する際に、介護ロボット（マッスルスーツ）が腰の動きをサポートしてくれるため、腰部への負担が軽減した。  
移乗介助が安定するため、利用者も安心できるとのことだった。
- ・実習生への体験会では、学校ではあまり体験できないので、興味をもって体験に臨んでいる。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人ふたば福祉会)  
 事業所名 (特別養護老人ホームウィローふたば)  
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介助	マッスルスース Edge		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月14日	2台	令和元年9月13日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

- ・入居者様と職員の移乗における身体的負担の軽減を行うことを目的として活用。
- ・職員が気軽に使用できる場所に置き、入浴時やベッドから車椅子への移乗等の介助時に使用にも利用している。
- ・介護実習生に体験会を実施、実際の使用感を感じもらっている。

## 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ・職員より体格がよく下半身に力が入らない方への移乗介助で、抱える動作の際にロボットが腰を補助してくれるため、腰部に係る負担が軽減された。
- ・体格が利用者より小さい職員（特に女性）の負担軽減に役に立った。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1（介護ロボット用）

15

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 日進福祉会)  
 事業所名 (特別養護老人ホーム 日進ホーム)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗支援ロボット	移乗サポートロボット Hug L1-01 (S)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月1日	1台	令和元年 11月20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

- 対象者は、しっかり機器を掴むことができる人に限られる。多くの方に幅広く使用することで負担軽減できる機器ではないので、対象者を限定して使用している。
- 使用していた入居者のレベル低下も見られ機器が使用できなくなった方もいたが、使用できる方の状況については、使用者、介護者双方にとって負担軽減となっている。
- 使用してみることで、有効的に活用できる場合があるので、ご家族、本人へ説明を行った上で、今後も多くの方に使用する機会も作っていきたい。

## 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- 居室でのポータブルトイレやトイレでの狭いスペースでも小回りが利くので、有効的に使用できている。
- スリングシートが不要で、すぐに使用でき、使用者への負担も軽減され、業務の短縮にも役立っている。
- 立ち上がりの際に介護者の支える力も最小限で済む。
- 歩行器でトイレへ移動できていた方がレベル低下してしまい、立位困難になり職員の負担も多くなっていたが、Hugを使用することで、引き続きトイレでの排泄が続けられたことと、職員の腰痛軽減にもつながった。

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 ( 株式会社 安里 )  
 事業所名 ( 東海橋苑グループ ホーム東起 3 号館 )  
 サービス種別 ((予防) 認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		Hug L1-01(S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 5 日	1 台	令和元年 11 月 5 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

特定の入居者様の移乗時に毎回使用している。

### 【介護ロボットの導入効果】

移乗介助の際とても楽に移乗することができ職員の腰の負担もほとんどなく好評。入居者様も特に問題なく安心して使用して頂いている。

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 愛知県厚生事業団)  
 事業所名 (愛厚ホーム瀬戸苑)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗サポートロボット	Hug L1-01(FUJI)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年1月15日	1台	令和2年1月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

ユニットの入居者2名を対象に使用している。

対象者の選定は、主に下肢筋力の低下が著しく立位困難な方、トイレでの排泄介助の場面で介助者が必要となる方としている。

1名はトイレでの移乗介助に使用しており、車椅子からHugへの乗り換えをトイレ前の廊下で行い、トイレへ移動して介助を行っている。

もう1名は、入浴介助に使用していて、脱衣室で車椅子からHugに乗り換え、入浴チェアに移乗して頂き、入浴介助を行っている。

## 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

前年までの目標「入居者様の負担軽減を減らし、安心・安全・安楽な移乗ができる」を概ね達成できている。前年度から対象の入れ替わりにも対応し、移乗サポートロボットを継続して活用しているため、使用経験から2人介助から1人介助へ人員削減において負担軽減できた。

身体への負担軽減についても、使用する職員から「腰痛予防につながっている」という意見・感想があったため、身体への負担軽減効果があるものと判断できた。

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 愛生館 )  
 事業所名 (特別養護老人ホーム ひまわり )  
 サービス種別 (介護老人福祉施設 )

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介護サポート	Hug L-1-01 (s)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11月 7日	1	令和元年 11月 1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

- ・本人の ADL の状況に合わせ、利用可能者の選定を機能訓練指導員が行う。
- ・介護従業員は、操作可能者を選別し、使用トレーニングを終えたものが、利用開始する。
- ・ベッドから車いすの往復の移乗に利用。
- ・車いすからトイレの往復の移乗に使用。
- ・要介護者の気持ちを尊重し、Hug の利用を希望しない場合は、利用しない。
- ・持ち上げない介護の実践を推進するために利用している。

### 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ・介護従事者の腰痛予防
- ・介護時間は短縮しない
- ・比較的年齢の若い介護従事者は、利用に積極的である。ベテラン従業員は、どうしても利用を面倒と思うところがある。
- ・少し長い距離を移動する場合も効果的に利用できる。

別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 ( 社会福祉法人 愛生館 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームひまわり・安城 )  
 サービス種別 ( 社会福祉施設 )

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介護	FUJI 移乗サポートロボット Hug L1-01 (S)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年 11月21日	1台	令和1年 11月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

入居者を対象として、3階に1台設置している。  
 3階は4ユニット各10名のユニットケアを実施している。

- ①トイレ介助
- ②入浴時における移乗（車椅子と入浴用ストレッチャー間）
- ③ベッドと車椅子間の移乗

上記の中でも主に①での使用が多い

### 【介護ロボットの導入効果】

- ① 使用方法も難しくなく、気軽に使用することができる。
- ② 入居者より「これのおかげでトイレをお願いしやすい」との声が聞かれている。
- ③ 導入して2年以上経過しているが、危険を感じたことはなく、安全面で安心して使用できる。
- ④ 妊婦で通常の移乗ができない従業員も、無理なく移乗ができた。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙4

## 介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名(社会福祉法人なごや福祉施設協会 )

事業所名(特別養護老人ホーム なごやかハウス丸池)

サービス種別(介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介助機器(非装着型)	離床アシストロボット リショーネ Plus		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月26日	1台	令和元年9月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

#### ● 対象ご利用者情報

要介護度4 令和2年11月8日から 現在使用中。

ベッド車いす間の移乗介助において、職員二人でバスタオルを使用して介助を行っていた方であったが、バスタオルを用いての移乗の際には、お身体を「持ち上げる」行程があり、その点において不安を持たれていた。

ご本人は意思疎通が可能で、当初ベッドの入れ替えについては難色を示していましたが、バスタオルでの移乗の不安の解消のためということでご了承いただいた。

移乗の際の「持ち上げる」ことへの不安が解消されたことから、現在も継続して利用していただいている。

### 【介護ロボットの導入効果】

- 職員が抱えることやバスタオル移乗による移乗時の不安感が解消されたと仰っていることから安心して移乗介助を受けることができるようになったと思われる。
- 「職員の業務負担」に関しては、二人での介助が一人になったことでご利用者を待たせることなく、また、他方の職員も他の業務に専念できるといった効果が得られた。
- 「職員の腰部への負担」に関しては、ご利用者のお身体を車いすとなる側へ動かす必要があるため、その分の負担はあるものの、移乗介助そのもので抱えることがない為、腰部への負担は軽減している。
- 持ち上げる移乗を行っていないことで、移乗の際に打撲などの事故が発生していない。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (医療法人生寿会)  
 事業所名 (日進老人保健施設)  
 サービス種別 (介護老人保健施設)

適用を受けた補助率	3/4 • 1/2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗サポートロボット	HugL1-01 (S)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11月 27日	1	令和元年 11月 27 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

主にベッドから車椅子への移乗時に使用しております。現在は対象者が3名となっておりますが、ご利用者に対して移乗介助時に事故なく使用することができております。

今までと同様に対象者の選定をリハビリ職心中に腰痛予防委員会で話し合って、進めています。対象となりそうな方がでてくると活用前に検討し、慎重に導入するようにしております。

## 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

目立つような機器の不都合な点もなく、職員や対象のご利用者にも機器の特性を理解していただき、トラブルなく積極的な活用ができている。

また、2人介助が必要だったご利用者へ1人で移乗介助が可能となっていることから、人手を要請する手間を省くことができている。同時に腰への負担軽減に十分に役立っており、腰痛の悪化や発生もなく活用できている。職員やご利用者からの評価も高く、安心して活用ができている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人 生寿会）

事業所名（介護老人保健施設ごきその杜）

サービス種別（介護老人保健施設）

適用を受けた補助率	3 / 4	・	1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗支援	移乗サポートロボット Hug L1 (S)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11月 22日	1	令和元年 9月 20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

- ・座位入浴装置利用時の入浴用車椅子への移乗や下着の着脱時に使用している。
- ・下半身まひの方や立位が困難な利用者の入浴時に、下衣の着脱時や臀部の処置の際に使用している。
- ・トイレへの移動、下着の着脱や便座への移乗時に使用している。
- ・

## 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ・利用者を抱えることなく行えるので、職員の身体的負担が減った
- ・3人介助が必要だった利用者への対応が2人介助ができるようになったり、2人介助が必要だった利用者への対応が1人で可能になるなど、職員の手間と労力を省くことができるようになった。
- ・今まで抱えて対応していた利用者の臀部の傷をしっかりと見ることができるようになった。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人光慈会）  
 事業所名（介護老人保健施設かりや）  
 サービス種別（介護老人保健施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月18日	2台	令和元年11月18日	令和年月日から 令和年月日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

各フロアで気軽に職員が使用できるよう2フロアに各1台を配置。  
 オープンスペースに保管し、主に排せつ介助時やオムツ交換時に使用。

## 【介護ロボットの導入効果】

従来の移乗ロボットは大きかったため保管場所を工面する必要があった。  
 今回のHugはコンパクトでありながら使いやすく、介護職員の腰への負担軽減につながった。  
 職場の労働安全面に大きく貢献できたことをアピールできた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人光慈会）  
 事業所名（知立老人保健施設）  
 サービス種別（介護老人保健施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗サポートロボット	移乗サポートロボット ハグ Hug L1-01(S)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月18日	2台	令和2年11月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

各フロアで気軽に職員が使用できるよう2フロアに各1台を配置。  
 オープンスペースに保管し、主に排せつ介助時やオムツ交換時に使用。

### 【介護ロボットの導入効果】

従来の移乗ロボットは大きかったため保管場所を工面する必要があった。  
 今回のHugはコンパクトでありながら使いやすく、介護職員の腰への負担軽減につながった。  
 職場の労働安全面に大きく貢献できたことをアピールできた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 大同福祉会 )  
 事業所名 (特別養護老人ホーム ゆうあいの里大同)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介助	マッスルスーツ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9月 27 日	1 台	令和元年 9月 27 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

日中、夜間を通して使用。

- ・腰痛持ちの2名の職員が主に使用。
- ・ベッドから車いすへの移乗、ベッド上での体位交換等、腰に負担がかかる「中腰」での作業時に使用。

### 【介護ロボットの導入効果】

- ・マッスルスーツは「中腰」での作業を補助する効果があり、腰に負担がかかる「中腰」での作業の負担が軽減されたため、マッスルスーツを使用するようになってから、職員が腰痛を訴えることが少なくなった。
- ・但し、若い職員は効果の実感が薄く積極的に使用しないため、使用者がなかなか増えない。当面は腰痛持ちの職員の負担軽減、腰痛悪化防止のため使用していく予定。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 ( 社会福祉法人慈雲福祉会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームウエルコートみづほ )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介護	離床アシストロボット リショーネ Plus		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月24日	4台	令和元年9月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

昼間・夜間ともに使用。

要介護度4～5の入所者を対象にしている。

床走行リフト2人介助にて移乗していた方、起立性低血圧のある方を対象に使用。

移乗時の負担軽減により離床時間を検討し、活動量が増加。

入所者・介護者の身体的負担軽減につながっている。

使用は24時間ベッドか車いすとして使用している。

## 【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

充電式である。ベッドとして使用時頭部あげている途中に動かなくなつた。

業者によるとベッド中央もバッテリーに何らかの負荷がかかったようすと言われるが3・4人も乗ることもない。振動えたか確認するも心当たりがない。

バッテリーの交換を行うが取扱でも振動を与えないように指導している。

ロボットは充電式であるため、ベッドから車いすに分離したあとでも離床時間が確保される。

3～4時間起きていることも可能。そのため体調によるが活動量が増えた方が見え、精神的にサポートできている。

吊り下げリフトでは身体的に負担がかかることがあったが、平行移動であるために筋緊張の緩和につながっている。また、介護者は身体的に腰痛予防につながっている。対象者によっては互いに移乗時の負担が軽減できている。便利・使いやすい・移乗が安全と高い評価ある。

身長がある利用者様に対して介護者の負担があったケースでは、リショーネにより抱え上げないため互いに負担が軽減できている。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

※これより下は、補助率「3 / 4」の適用を受けた場合のみ記入すること

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 ( 社会福祉法人 福寿園 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームひまわり邸 )  
 サービス種別 ( 地域密着型介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介護	離床アシストロボット リショーネ Plus		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 16 日	1 台	令和元年 10月 16 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

### 【介護ロボットの使用状況】

重度の入居者のベッドからの移乗介助を行わずに離床した状態になり、共同スペースや入浴へ移動することができる。

### 【介護ロボットの導入効果】

重度の入居者の移乗介助を持ち上げたりすることなく、離床状態と同じ状況ができ、共同スペースや入浴の移動がスムーズに行えるようになり、生活の質も上がりました。入居者の移乗介助に対しての負担や転落のリスクの軽減につながるとともに、職員の介護負担の軽減にもつながっています。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 福寿園）

事業所名（特別養護老人ホームひまわりの街）

サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介護	離床アシストロボット リショーネ Plus		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 16日	1台	令和元年 10月 16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

重度の入居者のベッドからの移乗介助を行わずに離床した状態により、ご利用者の負担軽減にもなり、共同スペースや入浴、食事も居室から離れて食べて頂けるようになり、行動範囲がひろがり、職員の介護負担軽減になっている。

## 【介護ロボットの導入効果】

重度のご利用者の移乗介助を持ち上げたりすることなく、離床状態と同じ状況ができ、共同スペースや入浴、食事の移動がスムーズに行えるようになり、生活の質も向上しました。ご利用者の移乗介助に対しての負担や転落のリスクの軽減につながるとともに、職員の介護負担の軽減にもつながっています。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 別添1（介護ロボット用）

## 介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 觀寿々会)  
 事業所名 (特別養護老人ホーム ヴェルバレー)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗サポートロボット	移乗サポートロボット Hug L1-01(S)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月1日	1	令和 年 月 日	令和元年12月1日から令和4年11月30日まで

## 【介護ロボットの使用状況】

・利用者のトイレ誘導介助をする際に、立位の不安定な利用者においては、介護職員2名にて介助する場面があり、1名が利用者を抱きかかえるという介助を行っていたが、導入後は移乗サポートロボットを車いすから便座に移乗するときに使用し介護職員1名にて利用者のトイレ誘導介助が行えるようになった。

また、導入する際には利用者への説明と同意を得てから使用している。使用する利用者の選定には、部署内で検討して安全に使用できることを確認してから使用している。

## 【介護ロボットの導入効果】

立位が不安定な利用者に対して機器を導入することで、利用者の立ち上がりの補助、移乗動作を安全にできるようになり、安定していることにより利用者も安心して使用することができている。

職員2名で介助することもなくなり、1名で介助できるようになったことで生産性の向上へつながっている。また職員の身体的負担の軽減と腰痛発生予防が図れている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。